

平成 23 年 1 月 7 日

福山大学 3, 4 年次生諸君へ



平成 22 年度
「大学生の就業力育成支援事業」
「備後就活仕掛け塾の開設」
“**就業力推進室**” オープン！！

就業力育成支援事業実施責任者：梅田眞三郎

長引く不況などから大卒の就職戦線は“超氷河期”状態が続いています。

それを克服して行くために本学では、標記のように文部科学省からの新しい補助金事業に採択され、昨年の 11 月から経済学部と工学部の学生には、備後地域で活躍されている企業経験豊富な熟年者との接触機会を増やすセミナーなどを実施してきました。この年明けには、それと並行して学生の個別指導に向けては、以下の就活支援アドバイザーの方々と面談指導体制も準備できました。

これから就活を始める 3 年次生とまだ就職先が決定していない 4 年次生も積極的にこの就業力推進室を覗いて下さい。どの学部からも参加を歓迎します。

<面談>

【場所】 2 号館 2 階、「就業力推進室」

【面談での準備資料】 「就活支援申込書」や「就活支援の相談のための調書」の書類準備が必要です。それらは「就業力推進室」に準備していますが、経済学部・人間文化学部事務室及び工学部・生命工学部事務室にも用意されています。

就活支援アドバイザーの紹介と受付時間

担当曜日	アドバイザー氏名	場 所	アドバイザーのプロフィール (アドバイザーから学生の皆さんへ)
週 4 回 月、火、水、木	さかたに かずひこ 坂谷 一彦	工学部 2 号館 2 階ゼミ室 (1)、(2)	学生の皆さん、大卒生涯賃金が正社員 2 億 9 千万円とフリーター 9,120 万円のどちらを選びますか？超就職氷河期といわれている時代こそ、発想を変えて自己のスキルをじっくりと磨いて人気企業に選ばれるのではなく、自分が働きたい、いい会社を選びましょう。就職はゴールでなく、人生の始まりです。 元高校教員を 4 2 年間一筋の男です。競争環境下の社会へ向かうみなさんとディベート形式による面談指導によって就業力の向上を支援します。
週 3 回 月、水、金	さとう みつたけ 佐藤 光威	〃	大学の電気工学系学科卒業後、通信機器メーカーを経て日本鋼管(株) (現 JFE) に勤務、主に電気・制御・計装関係設備の建設・保全を担当。その後計装機器メーカーの代理店で計装エンジニアとして計装システムの設計・提案等に従事。退職後も、NPO 法人ビジネスサポート備後 (BSB) に所属、地場中小企業の経営活性化の支援事業に参画しています。 今までの経験を元に学生諸君の就業力の向上を支援・助言することを考えていますので、気軽に相談にお越しください。
週 3 回 火、木、金	いけだ しゅんぞう 池田 俊三	〃	就職戦線は、厳しさを増しています。この状況を乗り切り、見事内定の栄冠を勝ち取る為に、皆さんと、共に頑張っていきたいと思います。私は、大学を卒業後、大手企業の総務・経理の仕事をしてまいりました。採用の担当も経験しており、企業の視点から、学生の目線や、就職活動における問題点を把握し、アドバイスをします。 就活はあなた自身が主人公です。自分自身の潜在能力を知り、自信を持って就業力をアップさせましょう。
備 考 ① 相談開始時間は、11:00、12:00、14:00、15:00とします。 なお、相談時間は、相談開始から 45 分間です。 ② 16:00 からは、オープンタイムとします。この場合、予約なしで相談が可能です。但し、相談申込者が集中することも考えられますので、原則として相談時間は 15 分とします。			